



高玉正登様

祖父の代から三代続いた転勤族の公務員で、私自身子供頃から三十三回の転居を繰り返し、一箇所の平均居住年数が未だに二年に満たない状況で、また、立场上、転勤先の人達と深くお付き合いすることもできず、どこへ行ってもよそ者扱いという寂しい人

第二のふるさと 苦小牧に根ざすために

高玉正登

48人目

高玉正登氏市民後見人受任

市民貢献人

会報

苦小牧市後見支援員等連絡会
発行人：三河敏規
☎ 38-7291
FAX 38-7292

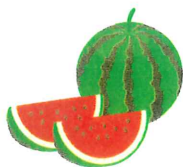
生を送ってきました。
そんな私が今まで縁もゆかりもなかった苦小牧に、偶然の縁で定年直前に転居して参りました。

苦小牧を終の棲家として、地元根ざし、今までできなかった地元の人達との交流や社会貢献をしたいと考え、退職後は保護司や調停委員として活動していましたが、市の広報で市民後見人養成講座の存在を知り、コロナの影響により一時中断もありましたが、令和三年秋に無事に講座修了し、令和五年春から後見支援員として保佐の仕事をしていただきました。

この度、保佐人選任審判を受け、自分が主体となって仕事をすると同時に身が引き締まる思いがすると同時に多少の不安も感じますが、後見支援センターがバックにつ

いていてくれるという安心感もあります。

まだまだ分からないことだらけで、いろいろとご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、今後ともどうかよろしくお願いいたします。



ヴォーカルアンサンブル縁(ゆかり) &ランチ交流会

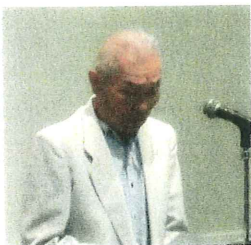


四年の時を経て

令和6年7月14日(日)
正午からグランドホテル
ニュー王子、白樺の間に
於いて、ヴォーカルアン
サンブル縁(ゆかり)&
ランチ交流会を開催いた
しました。

苫小牧市後見支援員等
連絡会の会員親睦交流会
は、令和2年2月の新年
交流会を最後に開催を見
合わせておりました。

新型コロナウイルス感
染症の5類移行や感染症
状の重篤化に改善がみら
れることなどから、この
度の開催となりました。



三浦英樹会長

会員の参加者数は32
名に来賓とセンター職
員6名、ヴォーカルア
ンサンブル縁の11名の
合計49名の賑やかなラ
ンチ交流会となりました。

お招きしたヴォーカ
ルアンサンブル縁の皆
様には、アヴェマリア、
カントリーロード、星
に願いを、他11曲を2
部構成で歌って頂きま
した。

圧倒的な声量による
高音ソプラノと肌に染
み込むテノールの重低
音に魅了され、日常で
味わえない贅沢な時間
を過ごさせていただき
ました。

誠に、有難うござい
ました。是非とも又の
機会をお願い申し上げ
ます。



澤田優子さん

ティータイムには
会員の澤田優子さん
のギター演奏による
イントロクイズで、
それまで緊張気味だ
った会場は大盛り上
がりとなりました。
澤田優子さんに感謝。